

下鎌田東小学校応援団実践報告書

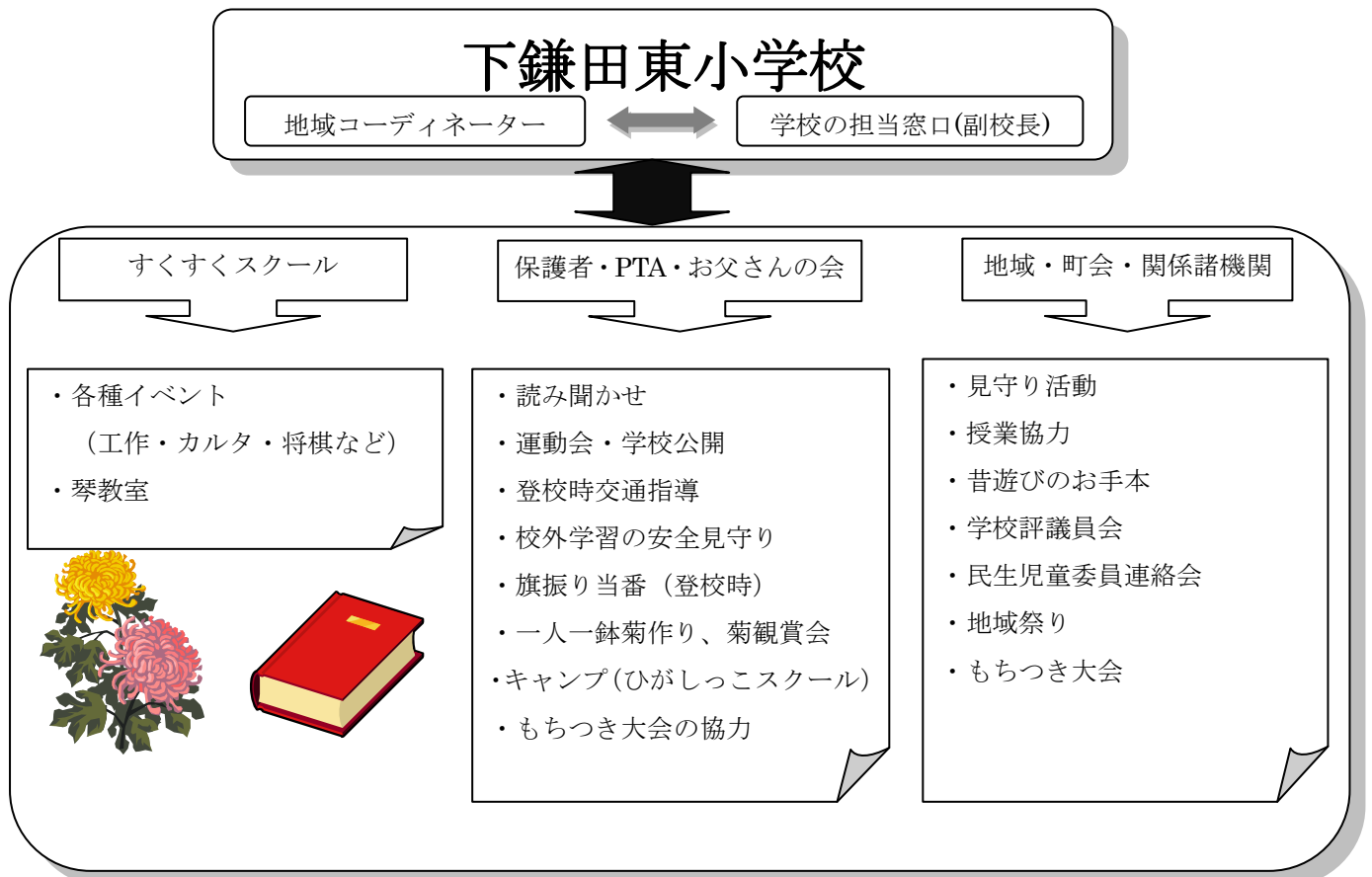
1 校長及びコーディネーター氏名

下鎌田東小学校長 高倉 和子
 コーディネーター 太田 隆

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	旗振り 朝の登校見守り 校外学習の引率 防災訓練	○登校時の安全を見守る。 ○通学路で登校の安全を見守る。 ○校外学習をするときの安全を支援をする。 ○地震体験、消火器体験、緊急通報体験等を一緒に活動する
学習活動	昔遊びお手本 昔の生活体験（七輪）支援 運動会 高齢者体験 菊観賞会	○昔遊びの支援をして、一緒に楽しむ。 ○安全を見守り技術指導の支援をする。 ○安全を見守り、運動会の進行に協力する。 ○高齢者体験を通して自分にできることを考えさせる。 ○一人一鉢運動の菊作りの支援をする。
読書活動	読み聞かせ	○学級に入って本の読み聞かせをする。

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

今年度も既存の組織を活かしながら、計画的に活動を行った。保護者、PTA、お父さんの会をはじめ大勢の協力者を得て、登校時の見守りや学校行事への協力、PTA行事の準備・運営など、順調に進められた。新しく応援団に加入した方に活動内容を丁寧に説明し、一緒に行うよう努めているので、協力者も徐々に増えてきている。関係諸機関との連携も図れ、支援体制を整えることもできた。菊観賞会や教育課題実践推進校の授業公開・説明会においても、準備・運営の協力を得ることができた。また、人材開発の面では、管楽器の専門家を講師に招き、子供の音楽活動を支援していただいた。

<課題>

参加する方はいつも意欲的に支援活動を行ってくれる。ただ、活動を活性化させるためには、新たな人材の確保をしていく必要がある。運営については、担当者と打ち合わせをし、実施しているが、今後もPTA、お父さんの会、ひがしっこスクールの担当者と連絡調整を図る必要がある。また、すくすくスクールとの関わりや情報交換を積極的に行うようにしていく。会計については、今年度の委託料使途をもとに計画的な運用を進めることができるように、コーディネーターと連携をとる。今後もコーディネーターと連携を図り、応援団の人材の発掘と育成を進めて行く必要がある。

5 コーディネーターより

今年も「子供たちのために」を念頭に、学校・PTA・地域が協力しあい、色々な行事を行いました。猛暑に見舞われた今年の夏は、菊の成長が心配でしたが、菊委員さんの丁寧な世話により菊が見事に花を咲かせました。PTA・地域の方々の学校応援団としての様々な活動により菊観賞会も大成功で終えることができました。また、ひがしっこスクールの活動でも、お父さんの会の協力で、安全で楽しい夏のキャンプを行うことができました。活動は計画通りにでき、区の防災課の方の協力により親子で防災に関する指導を受けました。保護者の協力も様々などしていただきました。子供たちの安全安心、健全育成に貢献することができたと思います。今後も学校・PTA・地域で連携を図りながら、活動していきます。

6 学校長より

本年度も、思いやりや、命を大切にする態度を子供に育てるために、PTA・地域の方々に学校応援団としてご支援をいただきました。登下校時の見守りは、子供に安心感をもたらしています。一人一鉢の菊づくりは、菊の花が咲くまでの過程を細やかに支援していただき、命を育む態度を学ぶことができました。学校・PTA・地域が一体となり運営した菊観賞会は、新たにすくすくスクールによる琴の発表会があり、東小の良さを表した素晴らしい会となりました。子供達も終始笑顔で観賞会を楽しみました。

週1回の朝の読み聞かせや読書活動の時間では、子供は、本の世界に浸り友達と豊かな時間をもつことができました。また、平成24年度教育課題実践推進校での授業公開・説明会において、学校・保護者・地域の方とめざす子供像を共有することができました。子供達の変容から研究に対するお褒めの言葉を地域の代表の方からたくさんいただきました。今後も、家庭・地域と共に子供を育てていきます。